

公共空間の利活用による都市の魅力増進に向けた  
官民連携の現況及び普及・横展開に関する調査・検討業務

報 告 書

平成 31 年 3 月

国土交通省 都市局



公共空間の利活用による都市の魅力増進に向けた  
官民連携の現況及び普及・横展開に関する調査・検討業務 報告書

< 目 次 >

第 1 章	業務の目的と内容	
1-1	業務の目的.....	1-1-1
1-2	業務の内容.....	1-2-1
第 2 章	公共空間の利活用の取組に係る先進事例を紹介する場の企画・運営による知見の収集・整理	
2-1	官民ボーダーレスまちづくりミーティングの企画.....	2-1-1
2-2	官民ボーダーレスまちづくりミーティングの運営.....	2-2-1
2-3	知見の収集・整理.....	2-3-1
第 3 章	公共空間の利活用に取り組む団体等の現況把握、連携促進及び普及啓発方策の検討	
3-1	民間まちづくり団体及び地方公共団体の活動状況等を把握するためのアンケート調査.....	3-1-1
3-2	公共空間の利活用に関する取組等を紹介する WEB サイトの構築.....	3-2-1
第 4 章	とりまとめ	
4-1	公共空間の利活用の取組に係る先進事例を紹介する場の企画・運営による知見の収集・整理について.....	4-1-1
4-2	公共空間の利活用に取り組む団体等の現況把握、連携促進及び普及啓発方策の検討について.....	4-2-1



## 第1章 業務の目的と内容

### 1-1 業務の目的

全国において、官民が連携して、ストック資産としての道路・河川・公園等の公共空間を利活用して、エリア全体としての都市の魅力増進に取り組む活動が広がりを見せている。

さらに今後は、公共空間を横断的に利活用した民間の創造的な取組や各地の特性を活かした多様な取組が全国に広がることが期待される。

このため、官民連携の積極的な取組等を調査するとともに、公共空間の利活用の方策を検討し、横展開することを目的とする。

## 1-2 業務の内容

本業務の内容を以下に示す。

### ■公共空間の利活用の取組に係る先進事例を紹介する場の企画・運営による知見の収集・整理

官民連携で公共空間の利活用に取り組む先進的な団体等と連携し、活用等を紹介する場の企画・運営を行うことを通じて知見を収集・整理する。

⇒東京にメイン会場、札幌・福井・山口宇部に地方サテライト会場を設け、都市再生推進法人等会議の第4回目となる【官民ボーダーレスまちづくりミーティング】を開催。メイン会場のコメンテーターのほか、サテライト先各地で活動するまちづくり団体とを中継でつなぎ、トークセッション・Web 回答フォームを使用したリアルタイムアンケートを実施。

東京会場では、都市再生推進法人指定団体によるポスターセッションを同時開催。

### ■公共空間の利活用に取り組む団体等の現況把握、連携促進及び普及啓発方策の検討

1) 都市再生推進法人等の民間まちづくり団体及び全国の地方公共団体を対象にアンケート等の調査を実施し、活動状況、課題及び先進的な取組等を把握するとともに、団体間相互の情報共有・連携を促進する場の企画・運営を行うことなど、連携促進方策の検討を行う。

⇒民間まちづくり団体及び地方公共団体の活動状況等を把握するためのアンケート調査を実施。全市区町村 1,741 市町村、及び 138 のまちづくり団体を対象とし、「公共空間利活用に関する現況把握（制度の活用状況、活動状況、自治体におけるまちづくり団体数等）」及び「官民連携まちづくりに対する取り組み状況」、「今後の展開の可能性等」について把握。

2) 公共空間を利活用して都市の魅力増進に取り組む様々な活動等について、情報収集及び整理を行い、ウェブサイト等でわかりやすく情報発信するなどの普及啓発方策を検討する。

⇒公共空間を利活用して都市の魅力増進に取り組む様々な活動の普及啓発を行う方策を検討した上で、既存の国土交通省『官民連携関連施策』のホームページの刷新方針を検討。公共的空間を活用した活動を行う団体の基礎情報を収集・整理し、情報発信を行う新たなホームページを構築した。